



## 120日後の学問ガチ勢の君へ...

琉球大学での新生活の幕が開き、よっしゃ！沢山勉強するぞ！！難問を駆逐してやる！！と意気込んでいる君、そう「学問ガチ勢」の君は、あわよくば大学院への進学も考えていることでしょう。しかし、学科の同期を見回してみると、「とりあえず卒業できればいいや勢」、「なんとなく琉大来た勢」、「サークルガチ勢」などが多数派で、「学問ガチ勢」が意外とマイノリティーであることに気づき落胆するかもしれません。かく言う私は、学部時代から博士課程まで、計9年もの間、琉球大学で「学問ガチ勢」を貫いてきました。このコラムでは、4ヶ月後に入学しているであろう私のようなマイノリティー（執筆時2023年12月）、つまり、学問を究めたい人や、大学院で研究をしたい人に向けて（特に理系）、僭越ながら、より良い大学生活を送るためのtipsを紹介します。

**【1. 仲間集め】** 勉強は一人でもできますが、研究はそうはいきません。できるだけ仲間がいた方が研究には有利です。また、心の支えとしても、同期の仲間は強い味方になります。学科の同期の中には場合によって、これから9年間同じ釜の飯を食う仲になる可能性もあります。さらに意外と思われるかもしれませんが、研究において社交性はかなり重要です。そのため、共に学問を探究する仲間を集めましょう。仲間を集めたら、週に一回程度のスパンで自主ゼミを開きましょう。自主ゼミは、切磋琢磨しお互いを高め合えるだけでなく、自分一人では気づけなかったことを知ることができる、相手の考え方を聞くことができる、他人に伝わる話し方を練習できるなど、メリットは数多く挙げられます。ぜひ自主ゼミを開くことをおすすめします。

**【2. 独学のすすめ】** 仲間を作って自主ゼミをすることを勧めましたが、基本的に普段は自学自習です。たくさん勉強しましょう。授業で薦められた本なんて、気にしないでいいです。いろんなテキストを読んで、授業進度なんか気にせず、どんどん先に進んでたくさん学んでください。できれば最難関と言われていたテキストにトライしましょう。読破しても、難しすぎて頭に何も残ってないかもしれませんが、大きな自信と、思考の基礎体力が付き、研究においてアドバンテージになると思います。

**【3. 勉強から研究へ】** しっかり、じっくり考えよう！ただ知ってるだけの人間はダサい、物事を理解し自分のものにしないままではなりません。円の面積の公式は？分数の割り算の計算の仕方は？と言われたら誰でも答えられる。でもなぜそうなるのか？と言われたら答えられる人はかなり少なくなると思います。あるいは、球の体積の公式( $4\pi r^3/3$ )を微分したら、表面積の公式( $4\pi r^2$ )になることに自分で気づき疑問を持てるかどうか？先生やテキストから教わらずとも、自分で考え、道を切り拓いていく意識を持って学問に取り組みましょう。研究において、自ら問題を見つける、物事の性質を見抜く、深く理解するというのは、高校までの教育では問われることが少ないにも関わらず、研究ではかなり重要な事項になってきます。

**【4. 変な投資話、株、FX etc. よりも投資すべきもの】** まず、絶対外せないのは英語です。研究では、リスニング、リーディング、ライティング、スピーキングの全てが必要になります。TOEICなどの試験には定期的に取り組み英語力を磨きましょう。最近では、オンライン英会話も充実しているので、こういったことに沢山お金を注ぎ込みましょう。

また、特に理系は、日々の勉強ノートとしてiPadなどのタブレット端末を導入することをおすすめします。文系の場合は、ノートPCを勉強ノートに使えますが、理系の場合は数式や図が多くなるため、手書きができるタブレット端末の方が便利です。また、多くのアプリでは、手書き文字を検索できるなど、紙媒体にはないメリットが多数あります。さらに、テキストをPDF化しておけば、勉強ノートや他の情報との紐付けもしやすくなり、勉強方法の幅が広がると思います。